

2018年9月18日

共感者続出？最近の就活あるある！ 就活生のライバルは「AI」!?「ガクチカ」などの新語録も登場 2019年春就職予定の学生による「これからサラリーマン川柳」優秀作品を発表！

第一生命保険株式会社(社長:稲垣 精二、以下「当社」)では、2019年春に就職予定の学生に対し、「これからサラリーマン川柳コンクール」を実施しました。応募作品 150 句以上の中から選ばれた優秀作品を発表します。

「これからサラリーマン川柳」では、来年4月の就職を控えた「これから」サラリーマンとなる第一生命グループの内々定者(※1)を対象に川柳を詠んでもらいました。

近年は就活独自の新しい用語も生まれているようです。例えば、「ガクチカ」という用語、皆さんは分かりますか？これは、選考の際に多くの企業が学生に尋ねる、「学生時代に力を入れたこと」を略して「ガクチカ」と呼んでいるもので、今回の川柳ではこうした新用語を用いた句が多く見られました！

とはいえ、就活の苦労は世代共通！「これからサラ川」の優秀作品を見ると、現役の就活生だけでなく、就職活動を経験したサラリーマンも思わず「あるある」と頷きたくなるような句が多く寄せられました。

※1 第一生命グループの内々定者を対象に募集し、約 150 句の応募をいただいた中から選考しました。

1. 「これからサラリーマン川柳」優秀作品句

★まずはここから！自己分析・企業研究

- ①自己分析 出した結論 僕は誰？(Sugiyama)
- ②「ガクチカ」が 辞典に載る日は 来るだろか(未来のキャリアウーマン)
- ③説明会 増えるパンフと 減るお金(スライム)
- ④カフェ通い 電源あるとこ 把握済み(てんてん)
- ⑤売り手市場 行きたい会社は 買い手市場(横浜オンエア)
- ⑥私服可は 天国地獄の 分かれ道(こじこじ)

自己分析で自分を見つめる作業を繰り返しているうちに、本当の自分が分からなくなることがありました。(Sugiyama)

暗号のような就活略語ですが、企業も学生も当たり前に使こなしていたのが面白かったです。(未来のキャリアウーマン)

就職活動中は企業訪問の合間にESを作成していた為、パソコンを利用できるカフェは頭に入っていました。(てんてん)

就活を始めて間もない頃、私服可と書いてある説明会があり、動きやすさを考えて私服で行ってみました。結果、私しか私服で来ているものがおらず恥をかきました。(こじこじ)

★いよいよ選考へ！

- ①はしごして 混乱しちゃう 志望理由 (なっちゃん)
- ②インターン 焦ってボロ出て Uターン(サンタ)
- ③そだねーと みんなが賛成 ディスカッション(パクチーメロン)
- ④村度し グルデイス*1いつも 書記ばかり(イチ)
- ⑤面接中 緊張しすぎて 出るタメ語(Sugiyama)

*1 グルデイス=グループディスカッション

★あとは結果を待つばかり…

- ①面接で 話弾むも 電話来ず(パグのプー太)
- ②涙でた 苦勞実った 内定書(ウマゴン)
- ③友達の 状況探って 不安増す(就活恐怖症)
- ④ない内定 希望捨てずに 内々定(こげぼん)
- ⑤合格の 僕の握る手 汗まみれ(ゴールドホース)

最終面接の緊張感と内々定を頂いたときの喜びを句に表現しました。
(ゴールドホース)

★番外篇

- ①「シュウカツ」と 聞いて驚く 祖父母たち(未来のキャリアウーマン)
- ②AIと 共に働く 新時代(まんげつ)

就職活動をしていくなかで、多くの企業が「機械と協働する時代に突入する」とおっしゃっていました。私自身もそれを意識して、仕事をしていきたいと思います。(まんげつ)

2. 「これから」サラリーマンに負けるな！ 第 32 回「サラ川」の募集開始

全国のサラリーマン・OL・主婦など幅広い世代の皆さまから、上司や部下への本音や、妻や夫への想いなど、日常生活での一幕をユーモアと風刺のセンスで表現した川柳を募集します。今年は、タレントのDAIGOさんにサラ川のPR大使に就任いただき、20代限定で「YoungのWishでDAIGO部門」を新設！サラ川を更に盛り上げていきます！詳しくは、9月18日(火)発信の「第32回「サラリーマン川柳」応募を開始します！」リリースをご覧ください！

プレスリリースURL: http://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2018_035.pdf

